

感謝をこめて・・・2011年頭言

新年明けましておめでとうございます。

昨年私たちほっとねっとの活動に、多くの皆様のご支援とご協力を頂き、大変ありがとうございました。大枠で合意できれば個人の問題意識で突き進み、おまけに最後には周囲の人たちの協力を乞うという、節操のない展開にも関わらず、多くの皆さんが手を差し伸べて下さっていることに心から感謝しています。今年もそんな活動スタイルを改善できる見通しはありませんが、変わらぬご支援を頂ければ大変有り難いと厚かましくも考えています。

さて、今年もまた忙しい年になります。

ひとつは、9.11 アメリカ同時多発テロから10年。アメリカのイラク爆撃に反対して行動を起こした頃には、既にほっとねっとが結成されていました。テロ被害の悲惨さとともに、自国内

だけに目を向けてはダメだということを思い知らされた事件でもありました。以降、中国のチベット弾圧反対や、個人的には昨年には「韓国併合 100 年」の日韓市民フォーラム参加と高校授業料無償化から朝鮮学校が除外されている問題に取り組みました。ネットワークを国内外で広げていきたいと思えます。

ふたつめに、今年が国際森林年であることと、私たちが運営している「ひーとびーとの森」の10年目、賃

借契約の最終年度にあたるということです。ひーとびーとの森では、この10年間で雑木がかなり成長してきました。胡桃の木が実を結ぶまで見届けたいという思いはありますが、何もかもに手を伸ばしていただける状況でもありません。アースデイなら south の開催と相俟って、地球環境の保護にどう貢献できるのか、ひとつの決断をしなければなりません。

3つめには、今取り組んでいる「多様性活用プログラム」を通じて、今、人権のキーワードとなっている「多様性の承認」についての理解を、もっと深く豊かなものにしていきたいと考えています。ひとつ目に書いた世界的視野やネットワークの基調にあるものが多様性の承認であるのだと思います。

概念的で妄想めいたことばかり書いてしまいましたが、字数の制限もありますので、あと、自分



福岡高校-大阪朝鮮高級学校
(12/30、全国高校ラグビー)

の決意を羅列しておきます。
本年もよろしくお願ひします。

- ・ほっとねっと結成10年を振り返り、方向を明確にする。
- ・地元が高齢者が運営する「まちづくり史料館喫茶」をつくる。
- ・須賀利の干物を売る。

(理事長 伊藤満)

水平社博物館第 11 回 企画展 開催中！ (3月 27 日まで)

コリアと日本 —「韓国併合」から 100 年—



2010 年は、日本が朝鮮半島を強制併合してから 100 年を迎えた年であった。韓国ドラマや映画はもとより、ファッション、グルメツアーなど、史上かつてなかった韓流ブームがここ数年来続いている。鶴橋のコリアタウンは休日ごと観光客でにぎわい、新宿の新大久保商店街も韓流ブームのおかげで今までとは違った街づくりが始まったとも言われている。そのような韓流ファンのなかで、韓国強制併合 100 年を意識をした人はどれくらいいたのだろうか。それどころか、「失われた 10 年」以降の影響をもろに受けた経済危機や政情不安によって、在日外国人を初めとする弱者への排斥や攻撃がいつそう激しくなった 1 年ではなかったか。

だからこそ今、あらゆる機会と場所で、韓国強制併合についての正しい歴史を知り、自国の問題として問い直すための機会を持つことが必要だと言える。

水平社博物館で 12 月 10 日から開催されている上記の企画展では、韓国併合がどのような意図をもってどのようにすすめられていったかが、豊富な資料によって如実に語られている。とくに、2010 年に処刑されて 100 年を迎えた安重根が、旅順の獄中でしたためたという書には、惹きこまれる。大韓独立と血書するために切断した左手薬指の手形が痛々しく、なまなましい。日本による強制併合がなければ、彼は若い命を落とすことはなかった。そんな若者の何と多いことか。

植民地主義のもとでは、日本人が日本人として生きることにも、困難がつきまとったことが展示資料からよくわかった。帝国主義は植民地の

住民の命を奪い尽くした。そして日本人をも守ったりはしなかった。また、そのような状況のもとであっても、身近な隣国に多くを学び、友情を結ぼうとした柳宗悦や、中野重治、浅川巧らがあった。そのことを忘れないでおきたい。

2010 年 11 月に起こった韓国と北朝鮮の「砲撃」が、日本のマスコミによって騒ぎ立てられている。北朝鮮が今にも、戦争でも起こしそうな報道の仕方である。国内の不安や不満を北朝鮮というスケープゴートに向けようというのだろうか。今回の企画展のテーマが「コリアと日本」とされていることの意義を今一度考えてみたい。「知らなかった」と言い逃れることを一つずつでもなくしていくために、見学することをすすめたい。



バレンタイン・ワークショップ

日時: 2 月 14 日(月) 19:00 - 20:30

場所: 町屋ゲストハウス ならまち 1 階

(奈良市北京終町 30 番地 TEL: 0742-87-0522) 駐車可。北京終バス停下車すぐ。

内容: うつ予防ワークショップ、セクハラ予防ワークショップ、ジェンダーのグラデーション、あなたの好きな色は?、ワークライフバランスと自分の特性を考えるほか、人の多様性を活用するための 15-20 分のミニワーク集

※ ワorkshop 終了後、懇親会を予定 (参加費: 1500 円程度、宿泊も可能)

申込・問合せ: ほっとねっと (TEL・FAX 0742-94-6800、または 090-8233-9172) 駐車場が必要か、宿泊するかを事前にお知らせ下さい。

「イコーリティ・男女共同参画をすすめる会」10周年記念講演会

「男女平等になったのかな？」 福島みずほさん

デートDVのペープサートも 12月11日 奈良県中小企業会館

「イコーリティ・男女共同参画をすすめる会」は、1999年、イギリス・スウェーデンへ、奈良県から派遣されたメンバーで結成されたといひます。

冒頭はデートDVについてのペープサート。デートDVとは結婚していない男女間での体、言葉、態度による暴力の事で「愛ゆえに束縛する」といった誤解や自分らしさではなく、「男らしさ、女らしさ」という偏見の根強さ、暴力を甘く見る風潮などが原因ということで、だれもが陥る危険性があることを年齢に関係なく実感できたように思ひます。これはたとえばクラスの一部の子が知っている、というだけではダメで、全員が知ることによって効果のあがるワークだということを感じました。

そして福島みずほさんの「男女平等になったかな？」-男女共同参画社会基本法から10年-と題した講演。まず、現状としては国連によると日本はジェンダー・エンパワメント指数が109カ国中57位とあまり頼もしくない数字で、詳細としては「働いていた女性の6割は妊娠・出産時に仕事を辞めている」「女性労働者の半数は非正規雇用」。また、最近ではシングルマザーなどを中心に女性の貧困問題がいっそう深刻化しているとのこと。このような中で、福島さんが現在進



行形で検討・取り組まれていることとして、雇用において男女の機会均等を推進するため、政策的に公共事業の入札時などに、ワークライフバランスに配慮した企業が有利になるようにしたり、高齢者・障害者・外国人であり、女性だといった複合差別に遭う人たちが安心して暮らせる環境整備に重点をおくとのこと。印象に残ったのは「遅々として進んでいる」と言う言葉。いくつもの手段で男性・子どもにとっても楽しいイメージで男女平等が伝わるような工夫をしながら長期戦に臨む、ということで、大いに勇気付けられました。

廃油リサイクル交流会 第1回「キャンドルづくり」

12月18日 きんき環境館



ごみゼロネット大阪の西澤さんによる廃油キャンドルづくり実演。主催3団体の活動紹介や廃油活用についての活発な意見交換も。

ごみゼロネット大阪さん、あおぞら財団さんとほっとねっとが共催して、きんき環境館で行いました。講師はごみゼロネット大阪の西澤さん。クレヨン削ったもの少量でよい、芯のたこ糸はあらかじめ油に浸しておく、なども作っている廃油キャンドルでしたら、得るもの大でした。遷都1300年古都のエコ活動、ということで奈良公園の鹿とスーパーのレジ袋の関係や奈良県で広がる菜の花プロジェクトについて、紹介してきましたよ。次回は3月5日に今度は同じ廃油活用でも「石けん作り」を予定しています。廃油回収についての熱い意見交換も交わすつもりです。

野次馬情報 掲示板

☆性と生を考える会ぶらっとサロン ぶかぶか 「性と人権フィールドワークのネタ探し」

日時:2月3日(木)18:30~20:45

場所:奈良市生涯学習センター3階学習室1

参加費:500円(お茶/お菓子つき)

主催:性と生を考える会

<http://nara.cool.ne.jp/say-to-say/>

問合せ:中田ひとみ

(Email:nakatah@kih.biglobe.ne.jp)

TEL090-9543-4978)

☆タカジュフン@奈良●トーク&ワールド・カフェ

日時:2月5日(土)13:00~17:30

場所:町屋ゲストハウス ならまち1階

(奈良市北京終町30番地 TEL:0742-87-0522)

内容:「大門玉手箱」という一箱古本市の企画者である「翼果舎(よっかしや)」の新井忍さんをゲストに迎え、お話を伺った後 ワールドカフェ

参加費:1,500円(お茶とお菓子つき)

(交流会 17:30~(3,000円程度・参加費とは)

定員:30人(定員になり次第締切)

申込み:2月4日(金)までに

・申込フォーム URL

<http://my.formman.com/form/pc/VLkoTIZMfUXXc8FU/>

・Email: takajnara@yahoo.co.jp

・FAX 0743-63-0970

問合せ:タカジュフン@奈良 担当:なかたに みさこ

(TEL 090-4287-6662

Email: takajnara@yahoo.co.jp)

☆奈良 NPO フォーラム

日時:2月11日(金)13:30~17:00(13:00~受付開始)

場所:奈良県立文化会館 多目的室(地下1階)

内容:アジア諸国で躍進する市民活動の現状と、日本政府が進める『新しい公共』について考える。

□基調講演 13:30~14:35

「日本を超えるアジアの NPO と CSR ~シンガポールとベトナムからみたアジアの未来~」

講師: 良太郎さん(立命館大学国際関係学部教授)

□パネルトーク 14:50~16:30「新しい社会づくりをめ

ざして!」上山 幸寛さん(奈良県くらし創造部協働推進

課課長)、伊藤 真理さん(奈良県中小企業家同友会事務局長、大津 幹太郎さん(奈良 NPO センター 理事)

□質疑応答 16:30~17:00

※終了後、18:00頃まで交流会を予定。

参加:500円(資料代)

定員:70人(先着順)

主催・問合せ:奈良 NPO センター (TEL0742-20-5027

FAX0742-20-5028、E-mail:info@naranpo.jp)

☆「子育てトーク21」10周年記念講演会

ひきこもっている君へ~家族支援者が今できること~

日時:2月12日(土)12:30-16:00

場所:学園前ホール(奈良市西部会館市民ホール)

参加費:500円(資料代)

講師:斎藤環さん(精神科医)

主催:奈良 YMCA ボランティア団体ハートはース

『子育てトーク21』

問合せ:大竹(TEL072-751-8238)、鈴木(0742-48-6798)

☆平成22年度 相談員資質向上講座 第5回

日時:2月16日(水)10:30-16:10

場所:奈良県解放センター 2階 中研修室

(奈良市大安寺1-23-1)

内容:「児童虐待の防止と支援にかかわって」(廣岡幸夫さん・奈良県中央子ども家庭相談センター 子ども支援課)「性と生の多様なあり方について考える」(中田ひとみさん・性と生を考える会)「自殺防止への取組のなから」(藤掛 永良 さん・奈良いのちの電話協会)

主催・申込・問合せ:奈良県くらし創造部人権施策課 啓発推進係 (TEL 0742-27-8719、FAX 0742-27-8721、E-mail :jinkens@office.pref.nara.lg.jp)

☆ cafe 葉音 講演会 寮美千子 朗読&とおく

『空が青いから白をえらんだのです 奈良少年刑務所詩集』

日時:2月19日(土) 15:00~17:00 open14:30

参加費:1000円(のみもの付)

定員:20人(要予約)

問合せ:とおく&らいぶ cafe 葉音(ばおん)

(奈良市後藤町12-2、TEL・FAX0742-27-5972、E-

mail : eco_nara@yahoo.co.jp)

※下村 藍 きたまちプチ写真展と同時開催

「平和じゃないと すきな音楽も 聴けない 美味しいものも 食べられない 大ききなひとたちと 過ごすこともできない・・・」